

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ちやいくろ児童デイサービス府中		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 4日 ~ 2025年 1月30 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	2025年 1月 4日 ~ 2025年 1月30 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 7日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの自主性を優先し、苦手意識の克服。 ※より強化・充実を図ることが期待されること	見通しが立たないと苦手な子や、突然の予定変更が苦手な子や、人混みが苦手な子等、あえて苦手な場面を作る事で克服する取り組み。	英語遊びでの新しい興味や言語の引き出し。
2	ご家族が連れて行きづらい場所でのマナー支援やルールの支援。より多くの経験、体験。	映画館、プラネタリウム等での経験で慣れてもらう。遊園地、フードコート、公共の場等でのルールの支援。川遊びでの体験	お出かけ場所も増やしていく。
3	上の子が下の子のお手伝いや面倒を見る事での、循環指導。	将来を見据えての、施設内でのお手伝い。	コロナ禍で休止していた、クッキングの復活等。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフに大学生が多いので、子供に対しての意識、知識の向上。	保護者の不安の解消。	入社時から数ヶ月は、担当になる子供の特性とアセスメントのインプットの徹底。
2	日々の活動のマンネリ化。	放課後なので、活動時間が少ない子もいる為	選択できる活動を増やす。
3			

保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名		公表日 2025年3月20日						
利用児童数 34名 回収数 31名								
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30	1			広々した活動スペースが確保されています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	29	2			配置数は十分だと思いますが、研修等を定期的にお願いしたいです。配置数は適切だと思います。	職員の研修等は定期的にしていますが、一人一人の細かい特性等の共有を密にしています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	6			よく分からないです。バリアフリーの配置が適切にされている。	歩道から入口、訓練室、トイレ等バリアフリーです。入口は二重扉で、内側はリモコンロックです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	2				子どもたち一人一人、特性をあぶり出し支援の方法を共有しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。				31	現時点では公表されておりません。	2025年3月に公表いたします。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	3			定期面談時、前回の目標に関する取り組み方や、結果のフィードバックがない。	より明確にしていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	2				個別支援計画書に記載設定しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	2				基本的に沿っていますが、ケースバイケースで違う支援の必要性があれば、そちらを優先する事もあります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	29	2				お出かけ先や、行事、工作等工夫する努力はしています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11	13	7			特定の施設での交流はありませんが、お出かけ等他の子供たちと関わる機会はあります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31				見学時や契約時に説明していただいた。	
保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	30	1				必要性があるご家族には、ペアレントトレーニング(方法案)は提供しています。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができるていると思いますか。	31				口頭、文書、連絡帳で配慮しいえいる。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	2				スタッフ含めて寄り添っていけるように、より一層努めたいと思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	10	3			保護者会等は必要ないと思う保護者が多いです。又ご家族含めたBBQ大会や、ボーリング大会を毎年開催しており、参加頂ければ交流出来ると思っています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	6				相談、苦情に対して、出来るだけ敏速な対応を心掛けています。

	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思われますか。	31					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	6			ブログやインスタグラムの更新を増やして欲しいです。	SNSの発信を増やしていきたいと思います。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	2			時々他のご家庭のお話を聞きするので、伏せて頂けると安心です。	十分に留意していきます。
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	9	1		よく把握していない。	避難訓練は、行事カレンダーに掲載し取り組んでおります。マニュアル等は、契約時にせつめいしております。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	7	1		避難訓練をしていたらすみません。よく把握していない。	避難訓練は、行事カレンダーに掲載し取り組んでおります。
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	11				安全の確保は、前もって確認した上で支援していますが、必要であれば周知もしていきたいと思います。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	2				怪我、傷等、その日のうちに報告するようスタッフには周知しています。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	31					
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	31				とても楽しく通っています。職員が温かく接してくれてとても喜んでおり、帰宅後も笑顔です。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	31				休日に色々な経験をさせて頂きとても嬉しく思っています。トイレトレーニング等、家庭内で困っていることを支援して頂き満足です。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ちゃいくろ児童デイサービス府中			
		公表日 2025年3月16日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		広く使用出来るように、余り物を置かない様にしています。	
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		お子様2人に、スタッフ1人以上配置しています。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			視覚で理解出来るものを増やそうと思っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日アルコール消毒、床はハイターモップをしています。	
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			より多くのスタッフと参画していきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		朝礼や、業務中等リアルタイムで把握し、申し送りで改善につなげています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		外部評価を依頼予定はありません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>			研修の機会を増やしてもいいかと考えています。
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		<input type="radio"/>		3月中にホームページ上で公開します。
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			

供 應	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		保護者の意向に沿っての個別活動や、遊びやお出かけでの集団活動を実施。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		活動時間でも、リアルタイムで共有しています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		活動時間でも、リアルタイムで共有しています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		申し送りの為に記録しています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		決まった活動以外は、児童の選択に委ねている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			密にではないので、もう少し連携していくたい。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		<input type="radio"/>		年に数回の連絡会は参加していますが、個の園とはほとんどありません。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		<input type="radio"/>		福祉施設への移行時、情報提供の依頼がありません。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>		地域の研修も受けたい意向はあるが、中々参加できていません。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>	交流はないが、お出かけ時に健常児との接触は多々あります。	交流はないが
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		<input type="radio"/>		案内がきいていません。
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			
機 構 的 な 連 携	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			契約時に説明している。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		保護者会等は必要ないと思う保護者が多いです。又ご家族含めたBBQ大会や、ボーリング大会を毎年開催しており、参加頂ければ交流出来ると思っています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input checked="" type="radio"/>			行事カレンダーを毎月発行し、ブログ、インスタグラムを活用しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input checked="" type="radio"/>			十分留意しているが、メール時CCCを使わなかつたことがあります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input checked="" type="radio"/>		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input checked="" type="radio"/>			安全計画書作成
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input checked="" type="radio"/>			安全計画書作成
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input checked="" type="radio"/>			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input checked="" type="radio"/>			年に一度研修しています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input checked="" type="radio"/>			開所以来身体拘束をしたことがない。